

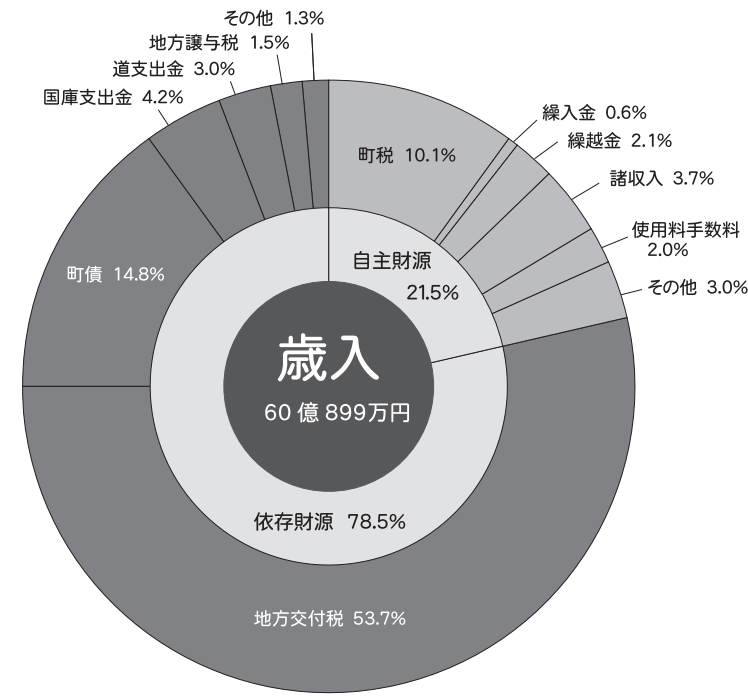
平成24年度 決算報告

平成24年度の一般会計と特別会計の決算が、平成25年12月17日から開催された第4回定例議会で認定されました。ここでは、まちの家計簿である平成24年度決算状況についてお知らせします。

平成24年度の歳入については、町税などの自主財源の確保は依然として厳しい状況となっております。しかし、本年度も地方交付税は安定的に推移し、ここ数年の財政硬直化の要因となっていた公債費も減少しております。

また、平成24年度は、東日本大震災を教訓に沿岸部の津波対策における避難経路の確保、ハザードマップの作成、スポーツセンターの耐震化などの防災対策、町の優先課題である人口確保対策として、定住移住支援対策、定住移住促進団地整備事業に取り組みました。

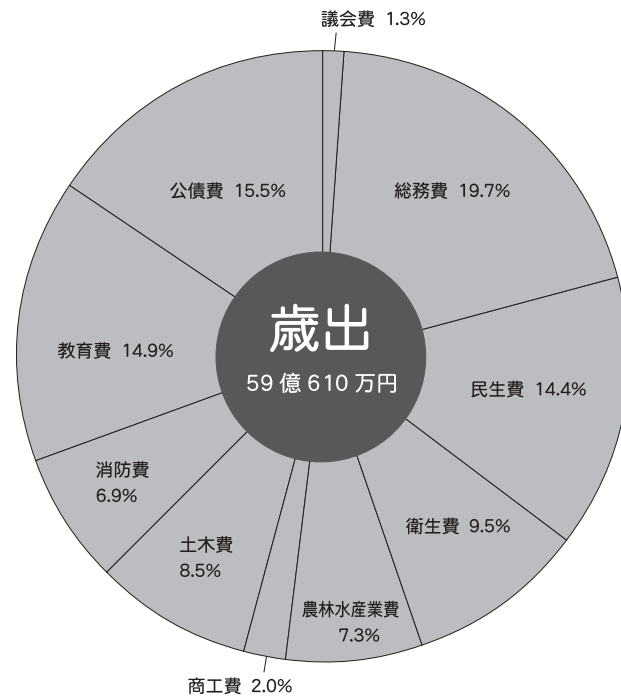
項目別内訳 (各項目の%は構成比)



区分	決算額	前年比増減率
自主財源		
町税	6億785万円	2.6
繰入金	3342万円	△79.5
繰越金	1億2412万円	△33.4
諸収入	2億2253万円	49.4
使用料手数料	1億1752万円	△4.9
その他	1億8814万円	52.4
小計	12億9358万円	△3.3
依存財源		
地方交付税	32億2640万円	4.8
町債	8億8635万円	56.4
国庫支出金	2億5302万円	△8.6
道支出金	1億8102万円	△27.2
地方譲与税	8908万円	△6.4
その他	7954万円	△13.0
小計	47億1541万円	8.2
合計	60億899万円	5.5

税目	決算額	前年比増減率
個人町民税	2億99万円	4.6
法人町民税	5127万円	37.3
固定資産税	2億9691万円	△3.0
軽自動車税	1059万円	0.3
町たばこ税	2856万円	5.8
入湯税	1952万円	1.0
合計	6億785万円	2.6

一般会計



区分	決算額	前年比増減率
議会費	7795万円	△11.1
総務費	11億6155万円	31.9
民生費	8億4926万円	△4.1
衛生費	5億6190万円	4.8
農林水産業費	4億3385万円	△19.3
商工費	1億1544万円	△33.0
土木費	5億312万円	24.6
消防費	4億941万円	81.7
教育費	8億7844万円	20.7
公債費	9億1518万円	△17.9
合計	59億610万円	6.0

区分	決算額	
簡易水道事業特別会計	歳入	5億8120万円
	歳出	5億7849万円
下水道事業特別会計	歳入	1億8802万円
	歳出	1億8619万円
国民健康保険特別会計	歳入	7億9201万円
	歳出	7億7893万円
後期高齢者医療特別会計	歳入	6146万円
	歳出	6093万円
介護サービス特別会計	歳入	3億1318万円
	歳出	3億579万円
国民健康保険診療所特別会計	歳入	4億4836万円
	歳出	4億3740万円
合計	歳入	23億8423万円
	歳出	23億4773万円
	差引繰越額	3650万円

基金残高と地方債残高

○基金残高 (貯金)

平成24年度決算における一般会計の基金残高は21億3885万円。平成23年度の決算残高と比べて3億7546万円増加しました。安定的な歳入が見込まれない中においては、現在高の維持に努めなければいけません。

町民一人当たりの貯金額37万円(平成25年4月の人口で算出)

○地方債残高 (借金)

平成24年度決算における一般会計地方債(元金)残高は75億7020万円。平成23年度の決算残高と比べて7331万円増加しました。一般会計においては、今後は公債費が減少していく見込みとなっております。

町民一人当たりの借金額131万円(平成25年4月の人口で算出)

一般会計 各財政指標の推移

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	24年度管内平均	24年度全道町村平均
経常収支比率	85.5	85.9	81.6	84.7	81.1	82.8	79.9
実質公債費比率	19.9	19.6	18.1	16.6	14.8	13.3	10.7
将来負担比率	103.7	78.8	64.6	55.0	46.1	56.3	75.1

経常収支比率について、平成24年度決算では、町税や普通交付税などの経常一般財源収入は36億5817万円、経常一般財源支出は31億3339万円となり、経常収支比率は81.1%(収入に臨時財政対策債を除いた事実上の収支比率は85.7%)となります。経常収支比率を前年と比較すると3.6ポイントの減

となりました。

この状況を家計に置き換えると、給料や事業収入で得た家計収入のうち、住宅ローン、教育費、光熱水費など、既に決まっている支出が約8割あり、残りの2割が手元に残り自由に使えるお金ということになります。

歳出について

平成24年度歳出決算状況は、決算額59億6100万円、前年度決算額と比較して、3億3335万円、6%の増となりました。

執行率では、予算現額に対し97.9%(前年度93.9%)で、1億2828万円の執行残が生じていますが、この額には翌年度への繰越明許費とした事業の繰越額5421万円を含んでいます。これを除いた執行残は7407万円となります。

歳入について

平成24年度歳入決算状況は、決算額60億899万円、前年度決算額と比較して3億1212万円、5.5%の増額となりました。

平成24年度の収納率は予算現額に対して99.6%(前年度95.9%)、調定額に対して97.7%(前年度97.6%)の収納率となりました。

調定額に対する収納率は、前年度から0.1ポイント増となりました。

また、町税の収入未済額は1億3899万円、不能欠損処分として整理したものは、208万円、これら収入未済額の合計額は1億4107万円の決算となり、前年度と比較して376万円、2.7%増加しました。